



高原の風

嬉野市立大野原小中学校

令和4年10月14日 第10号
文責 校長 武藤 敏

学校教育目標

「かがやく大野原っ子の育成」

～ 新しいことに挑戦 様々な人との協働 社会に貢献 ～

☆ やる気いっぱい ☆ 笑顔いっぱい ☆ 元気いっぱい ☆ わくわくどきどきいっぱい

令和4年度後学期スタート

気温も1日を通して20℃を下回るようになり、過ごしやすい気候となりました。(ちょっと肌寒い?)
学校では、10月11日より「後学期」が始まりました。始業式では、児童生徒に「今という時は直ぐに過ぎ去ってしまいます。今の1分・1秒を大切にするとともに、その時を充実させるために予め計画を立てて準備し、その時を充実させましょう。」と話をしました。後学期は体育大会や文化祭など、大きな行事があります。今年の大野原小中学校の行事を、今の全校児童生徒で、一人一人が思い出に残る活躍ができるようにしてほしいとの願いからです。

修学旅行、校外学習回顧録



1年生2年生は、嬉野市、鹿島市をめぐる校外学習でした。笑顔いっぱいの顔で、嬉野温泉駅では「なかのゆうすけ」駅長さんと写真に納まりました。祐徳神社では何をお願いしたのかな？



3年生4年生は、佐賀方面への校外学習で本丸歴史館や県庁を見学に行きました。県庁では、元知事室の椅子に座り、佐賀県知事の気分味わいました。未来の知事が現れるかも知れませんね。



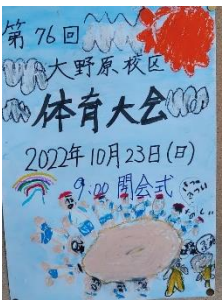
5年生6年生は、新幹線を利用して修学旅行に行きました。県内で修学旅行に新幹線を利用したのはおそらく大野原小学校が初めてだと思います。長崎までの旅が速くなったことを体感できたのではないのでしょうか。長崎平和公園や原爆資料館等では、原爆恐ろしさを学習して、平和の尊さを改めて実感できたと思います。大野原小学校の仲間と行った修学旅行を良き思い出にしてほしいと思います。(サガテレビで17日18時10分放映予定)



中学校1年生は、佐賀市や吉野ヶ里町への校外学習でした。小学生と一緒に本丸歴史館へ行き、その後JR等を利用して、吉野ヶ里歴史公園を見学し、再びJRで肥前鹿島まで行き小学生と合流して学校まで帰校しました。



中学校2年生、3年生は鹿児島までの修学旅行でした。途中、柳川での川下りを体験して、鰻を堪能して一路鹿児島へ。知覧特攻平和会館で、夏の平和学習で学んだことを思い起こしながら、戦争の悲惨さや平和の尊さを学びました。維新ふるさと館やいおワールドかごしま水族館等を見学し、熊本城の復興の様子を見学して中学校の修学旅行を終えました。参加した生徒全員が見学場所や友達と一緒に過ごす中で、様々な成長をしてくれたと思います。今後の学校生活に生かしてほしいと思います。」



第76回大野原校区体育大会準備着々

秋の行事である体育大会の準備が始まりました。峰松賢策先生が、児童生徒が精一杯競技できるように、グラウンドに石灰で真っ直ぐなラインを引いてくれました。整然としたラインが引かれた競技会場は、競技をする児童生徒が最高のパフォーマンスが出せるように準備していただいています。当日は、このグラウンドで練習した成果を精一杯出すとともに校区民の皆様へ、大草野小中学校の児童生徒が頑張っている様子をお見せできるように頑張してほしいと思います。

新型コロナの感染予防対策のため、ここ2年は校区民の方々をお招きできないでおりましたが、今年度は感染対策を講じてお招きすることが出来そうです。まだまだ感染対策を緩めることはできませんが、少しでも学校活動を地域の方々に見ていただいて、子どもたちの元気パワーを感じ取っていただければ幸いです。



※ ご意見・ご感想等ありましたらお寄せください。(担任を通じて結構です。)